

平成21年度公共事業等事前評価調書（簡易型）

（土石流被害の防止による評価）

（区分） **国補** 県単

事業名	復旧治山事業（通常地域）	事業箇所	南巨摩郡 身延町 梨子	地区名	なしこきわ 梨子沢	事業主体	山梨県															
<p>(1) 事業概要</p> <p>①課題・背景 本箇所は、南巨摩郡身延町梨子地区に位置する一級河川遅喰川の左支流であるが、近年の集中豪雨により溪流の荒廃が顕著となり、下流梨子地区への土砂流出のおそれが高まったため、土砂流出防止対策を早急に実施し、保全対象の保護を図る必要がある。</p> <p>②整備目標・効果 □主要目標 ○土石流被害の防止 保全対象 人家 15戸、林道 200m 緊急度・危険度 10 ≥ 10点 ※ 被害軽減額 349 ≥ 340百万円 ※ (※：評価基準値)</p> <p>□副次効果 ○被災時の被害波及の防止</p> <p>③目標の達成方法 不安定土砂の堆積箇所直下へ治山ダム工を設置し、土砂流出防止及び渓床勾配の緩和を図り、土石流被害を防止する。</p>				<p>(3) 事業の妥当性評価</p> <p>①公共関与の妥当性（行政が行うべき事業か） <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □ 妥当・妥当でない</p> <p>・森林法第41条第1項に規定された「保安施設事業」に該当</p> <p>②事業執行主体の妥当性（県が行うべきか） <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □</p> <p>・森林法第41条第3項の規定により都道府県知事が整備</p> <p>③経済妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □ 費用便益費 便益(B) / 費用(C) = 3.28 > 1.0 ・便益(B) = 496百万円 ・費用(C) = 151百万円</p> <p>④事業実施・規模の妥当性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □ ・堆積土砂の流出防止 土砂流出防止率 18% → 68%</p> <p>⑤整備手法の有効性 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □ ・保安林機能の回復を図る目的から治山事業による整備が有効</p> <p>⑥環境負荷への配慮 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □ ・切土盛土面は緑化し、裸地を残さない ・使用機械は排ガス対策型とし、環境負荷を低減する</p> <p>⑦事業計画の熟度 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □ ・地元身延町から強い要望あり。</p> <p><妥当性評価> <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □ ・7項目全て妥当であることから、実施が妥当と判断する</p> <p>(4) 事業間優先度評価 ・貢献度ランク：a、副次効果ランク：1 ∴優先度評価：S I</p> <p>(5) 総合評価 <input type="radio"/> ○ <input type="checkbox"/> □ ・(3)及び(4)の結果から「最優先で実施」</p> <p>【事業位置図等】</p>																		
<p>(2) 整備内容と整備量</p> <p>①整備内容 谷止工 6基</p> <p>②整備期間 平成22年度～平成24年度</p> <p>③総事業費 164百万円（国費80百万円）（補助率1/2）</p> <p>④全体計画</p> <table border="1"> <tr> <td>平成22年度</td> <td>谷止工 2基</td> <td>55百万円</td> </tr> <tr> <td>平成23年度</td> <td>谷止工 2基</td> <td>55百万円</td> </tr> <tr> <td>平成24年度</td> <td>谷止工 2基</td> <td>54百万円</td> </tr> </table> <p>⑤既整備内容・期間・事業費</p> <table border="1"> <tr> <td>昭和57年</td> <td>谷止工 1基</td> <td>11百万円</td> </tr> <tr> <td>平成11～12年</td> <td>谷止工 2基</td> <td>58百万円</td> </tr> </table>				平成22年度	谷止工 2基	55百万円	平成23年度	谷止工 2基	55百万円	平成24年度	谷止工 2基	54百万円	昭和57年	谷止工 1基	11百万円	平成11～12年	谷止工 2基	58百万円	<p>省 略</p>			
平成22年度	谷止工 2基	55百万円																				
平成23年度	谷止工 2基	55百万円																				
平成24年度	谷止工 2基	54百万円																				
昭和57年	谷止工 1基	11百万円																				
平成11～12年	谷止工 2基	58百万円																				